

高校受験対策・関数 20

① 右の図で、直線 l は関数 $y = -\frac{3}{2}x + 12$ のグラフで、点 A は直線 l と x 軸との交点、点 B は直線 l 上の点で x 座標は 6 である。このとき、次の各問いに答えなさい。

① 関数 $y = -\frac{3}{2}x + 12$ について、y の増加量が “12” のときの x の増加量を求めなさい。

② 直線 l 上の点で、y 座標の値が “x 座標の値の 2 倍” となる座標を求めなさい。

③ 点 B を通り傾きが “正の直線” と y 軸、x 軸との交点をそれぞれ C、D とする。 $\triangle OCD$ の面積と $\triangle ABD$ の面積が等しくなるとき、点 C の座標を求めなさい。

